

前橋育英 進路通信



「挑戦」と「継続」

前橋育英高等学校進路指導部
2020年8月27日 第2号

夏休みを終えて

高校生活最後の夏休みが終わりました。進路実現に向けた準備を進めるには十分な時間がとれなかったかもしれませんが、そんな状況の中でもみなさんは総合型選抜・学校推薦型選抜の準備面や学力向上の面でも、目標を持ってしっかりと取り組むことができたと思っています。

さて、この夏休み中に総合型選抜・学校推薦型選抜の受験希望者には三者面談が行われました。希望進路実現に向けてどのような準備が必要かを十分に話し合われたと思います。面談を通して、志望理由書や主体性等評価の資料作成のためのデザインができたのではないのでしょうか。9月には総合型選抜の出願が始まります。総合型選抜でも学校推薦型選抜でも、入試における面接やプレゼンテーション、小論文などはすべて志望理由書に基づき、一貫性を持ったものである必要があります。だからこそ、出願書類の作成にはしっかりと時間をかけて、自らのPRがしっかりとできるものを作成してください。出願が終われば、面接練習などが始まります。合格を勝ち取るまでのストーリーを描いて、実現までのプロセスを確実に進めていきましょう。

一般選抜をメインに考えている生徒は第一志望合格に向けて、これまでにないくらい学習に時間を割くことができたと思います。2学期にはいよいよ各授業においても入試問題演習の時間が増えてきます。そこで、問題演習をする目的をもう一度しっかりと理解しておきましょう。問題演習は取り組んできたことの到達度を確認するためのものです。理解できていることと理解できていないことをはっきりとさせるためのものです。問題演習の正答率に一喜一憂することなく、一つ一つ確実に自分の力にできるよう復習を徹底してください。また、今後の模擬試験も同様です。A～Eの志望校判定の結果を見るのではなく、自らの理解の定着度を測るための材料として、復習の材料として、そして計画の修正の材料として、模擬試験を利用してください。最後まで自分を信じて努力を続けたものだけが、自らの望む結果を掴むことができます。頑張ってください。

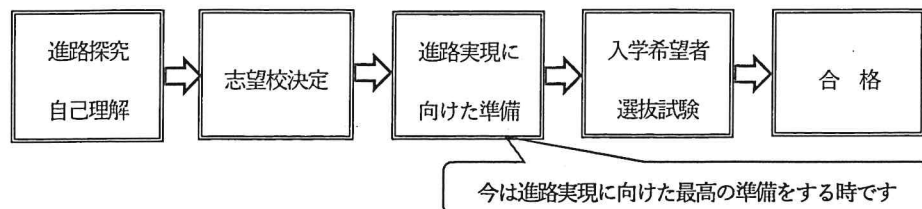
本気で頑張っている前橋育英のみなさんへ

強い人が勝つとは限らない。

すばらしい人が勝つとも限らない。

私はできると考えている人が結局は勝つのだ。 【成功哲学（ナポレオン・ヒル著）より】

進路実現に向けたデザイン



総合型選抜・学校推薦型選抜に向けて

総合型選抜・学校推薦型選抜においてもっとも重要なのは志望理由書です。時間をかけて、自分の熱意が十分に伝わるものを作成しましょう。出願書類で可否の半分か決まってしまうと思ってください。自分自身のコア（核）＝学びたいこと・やりたいことを明確にした上で、一貫性を持って試験に臨みましょう。小論文対策や口頭試問対策についても、担任や学年の先生方に個別指導を依頼するなどして、万全の準備を整えましょう。

①志望理由書

アドミッションポリシーに合致する人物であること、入学後に学びたいこと、将来のビジョンなどを自分の言葉でしっかりと伝えることが重要。借り物の言葉（ネットや書籍などにある自分が理解できていない言葉）はNGです。

②面接

志望理由書に基づき、面接官がさらに知りたいことに対して答える試験ですので、志望理由書とのアンマッチがあれば、即不合格もあり得ます。面接官の質問を理解し、求められていることに適切に対応しましょう。また先生方に面接練習を依頼する際には必ず志望理由書のコピーを渡してください。

③プレゼンテーション

プレゼンテーションは単なる自己PRをする場ではありません。相手が知りたいこと、聞いて良かったと思えることを表現する場です。相手の興味のないことをただ伝えることはマイナスになります。聞き手（試験官・面接官）の立場を意識した準備をすると良いプレゼンテーションができます。

④小論文

小論文と言ってもテーマ型、課題文読解型や英語論文型など様々な形式があります。自分の意見・考えを論述するタイプであれば、志望理由書とのアンマッチがないように、自分のコアに基づき一貫性のある考えを述べていくことが重要です。また小論文と言っても、実質的には記述式の学力試験と同様のタイプのものもあります。例えば、群馬大学医学部保健学科の小論文は、3種類の出題があり、国語力、英語力、理科力を図る実質的には学力試験のようなものです。志望校の小論文試験の形式を把握し、本番までに十分な準備をしましょう。

一般選抜に向けて

一般選抜受験者にとって一つ目の大きな山となるのが、大学入学共通テストです。7月に公表された「大学入学共通テスト受験案内」で英語リスニングにおいて新たな変更点が見られました。試行調査では第1問～第3問が2回読み、第4問～第5問が1回読みとなっていたのですが、第3問が1回読みに変更になりました。すでに市販されている問題集では変更点が反映されていないと考えられるので、気をつける必要があります。また文部科学省の方針で各大学の入学者選抜実施要項が7月中旬に公表されました。受験科目・出題範囲・配点等の確認は必ずしておきましょう。主体性等評価のための出願書類がある大学に関しては11月までには募集要項が公表されますので、どのような内容の記載が求められるかもしっかりと確認してください。

9月以降は毎月模擬試験があります。志望校判定A～Eに一喜一憂してしまいがちですが、判定だけを見るのではなく、各教科ごとの理解度、弱点の把握をするための資料として利用するようにしてください。現役生は試験当日まで学力を向上させることができます。まだまだ時間はあります。前を向いて進んでいきましょう。

本校3年生の今後の日程

9月3日(木)	校内推薦会議②【専門学校希望者対象】
9月7日(月)	就職調整会議
9月10日(木)	大学入学共通テスト出願書類記入説明会
9月11日(金)、12日(土)	ベネッセ駿台大学入学共通テスト模試
9月15日(火)	総合型選抜出願開始
9月24日(木)	大学入学共通テスト出願書類校内提出 校内推薦会議③【大学・短大希望者対象】
9月30日(水)～10月2日(金)	2学期中間試験
10月1日(木)	学校推薦型選抜出願開始
10月5日(月)	就職関係書類発送
10月9日(金)、10日(土)	ベネッセ駿台記述模試
10月16日(金)	指定校推薦内定者保護者会
10月16日(金)、17日(土)	第3回全統共通テスト模試
10月25日(日)	第3回全統記述模試【校外会場】
10月30日(金)、31日(土)	ベネッセ駿台大学入学共通テスト模試
11月22日(日)	全統プレ共通テスト模試
12月1日(火)～4日(金)	卒業試験

*模試日程等については変更・追加の可能性があります。